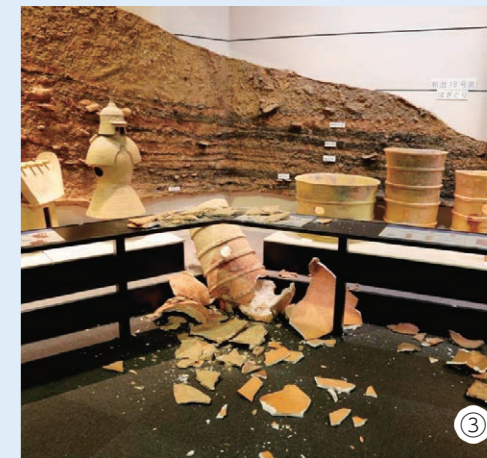


# あの地震から5年 何を学び生かすのか



市内上空から  
(震災後、外れた屋根瓦を  
覆うためにブルーシートが  
多数使用された)



6/18に、大阪府北部地震発生から5年を迎えます。突然の大きな揺れや続く余震への恐怖。ガスや水の供給ストップ、停電への不安。死傷者の発生や家屋・施設の損壊による悲しみ。

私たちは「あの時」に被災したことを忘れずに、今後起こる災害への備えに生かしていかなければなりません。

今号では、5年前に経験した地震の発生から1週間の出来事を振り返り、どんな経過をたどったのかを検証し、この5年間に市が行った防災・減災のまちづくりの取り組みを紹介します。

危機管理室 / Tel674-7314

①市内の図書館では多くの本棚が倒れ、本が散乱（市立図書館）②大阪広域水道企業団送水管が破損し道路に水が噴出したことで、通行止めに（下田部町）③展示物が倒れ破損（今城塚古代歴史館）④被害を受けた住宅へ、多くのボランティアが復旧を支援

001150

## ●地震から1週間の動き

平成30年6月18日



## ●大阪府北部地震の概要

平成30年6月18日(月)午前7時58分、大阪府北部を震源とする震源の深さ13km、マグニチュード6.1の地震が発生。突然の強い揺れに見舞われ、高槻市のほか、大阪市北区、枚方市、茨木市、箕面市で震度6弱を観測しました。



### 市内の被害状況

#### 人的被害

2人が亡くなり、40人が救急搬送されるなどの人的被害が発生しました。

#### 建物被害

全壊11件、大規模半壊2件、半壊237件。また一部損壊が20,797件あり、その大多数が屋根瓦の損壊や壁面のひび割れなどの部分的な損壊でした。また地震発生3日目以降の雨により、被災した建物では雨漏りなどでさらに被害が拡大しました。

### 各方面からの支援

#### 人的支援

国、府を始め、多くの自治体などから延べ2,900人を超える職員が派遣され、応急給水やり災証明書の発行の業務などの支援を受けました。また延べ1,253人、49団体のボランティアが支援活動を行いました。

#### 物的支援

飲料水のほか、レトルト食品や非常食、お菓子、日用品など多くの支援物資が寄せられ、避難者に届けられました。



# 防災・減災のまちづくり

市は、大阪府北部地震での経験を踏まえ、この5年間で、防災・減災のまちづくりを重点的に推進し、さまざまな施策に取り組んできました。ここでは、主な事業をご紹介します。

## 被害を最小限に抑える 災害に強いまち

### 防災情報の発信強化

緊急災害情報を全ての市民が適切に入手できるよう、発信手段の多様化を進め、啓発活動に取り組んできました。

- ・防災情報マグネットシートの全戸配布 (H31.1月)
- ・緊急情報などのLINEでの配信 (R2.6月)
- ・防災ポータルサイト「高槻防災」の運用開始 (R3.6月)
- ・緊急・災害情報伝達サービスの開始 (R3.7月)
- ・防災ハンドブックの全戸配布 (R4.12月)



防災ハンドブック



防災ポータルサイト  
「高槻防災」



### ブロック塀の撤去

小・中学校では全てのブロック塀の撤去を完了。公共施設では80cm以上の高さのブロック塀を96.3% (R4年度実績) 撤去しています。

また道路や公園などに面する民間のブロック塀の撤去費用の一部を補助。R4年度末までの5年間で578件の補助申請を受け付けました。



### 避難所の環境整備

水洗トイレが使えない場合も、衛生環境を確保するため、避難所となる小・中学校などにマンホールトイレの設置を計画的に進めています (R4年度末現在27カ所)。また今年度から災害時に避難所となる小・中学校の体育館に空調設備の整備を進めています。



### 防災機能がある安満遺跡公園

駅近でアクセスの良い安満遺跡公園 (H30年度一次開園、R2年度全面開園) では、広大な敷地を生かした広域避難地として活用できるほか、雨水貯留施設、耐震性貯水槽、防災倉庫、臨時ヘリポートなどの防災機能を備えています。



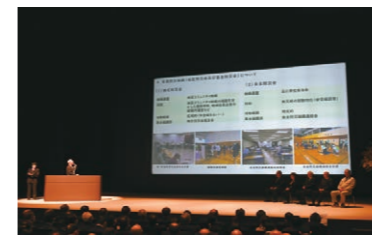
### 災害協定・覚書の締結

災害に係る物資支援や情報発信などの協定・覚書を締結し、災害時の応援体制を整備してきました。この5年間で新たに自治体間延べ3件、民間事業者間延べ32件を締結しています。

## 市民、地域の防災力の向上

### 市民防災協議会

今後起こり得る災害に備えるため、各地区の状況に応じた防災活動のサポートや人材育成を、市と協働で行う組織が発足しました (R5.3月)。



### 防災訓練

大阪府北部地震での課題や反省を踏まえ、地域と協力しながら訓練を実施し連携を強化。H30年度とR4年度には市全域大防災訓練を実施し、防災意識や災害対応力の向上を図りました。



### 講演会・シンポジウム

今後に生かすため有識者を招いた講演会やシンポジウムを開催してきました。

ID 093515 申込順200人程度 80

**防災講演会**  
「これまでの防災とこれからの防災」  
基調講演とパネルディスカッション

日時 6/18(日) 10:00~12:00  
場所 芸術文化劇場北館  
(旧高槻現代劇場)  
中ホール ※無料  
問合せ 危機管理室 / Tel.674-7314  
申込 6/5月から HP T で

## 子ども・学校の安全

### たかつき安全NOTE



防災・防犯・交通安全について、市オリジナルの副読本「たかつき安全NOTE」を作成。市立小・中学校の授業で活用しています (R4年度~)。

### 通学路の安全



学校と地域住民が協力して、登下校時の安全を確保するため、「防災」の視点を新たに加え、通学路の一斉点検を実施 (R1年度~)。

### SPS認証

学校安全の取り組みを着実に実践できる学校として位置付けられるセーフティプロモーションスクール (SPS) 認証。R3.3月に寿栄小が、R5.2月に第三中、芝生小、丸橋小が取得しました。この取り組みで得られた成果を市内の小・中学校に広げていきます。



## これからも災害に強いまちづくりにまい進

大阪府北部地震から5年が経ちます。本市では、これまで震災での教訓を胸に、「強靱なまちづくり」を重点施策として、防災・減災の取り組みに尽力してきました。

市民の皆さんの生命や財産を守るため、自然災害に備え、引き続き災害に強いまちづくりにまい進してまいります。ご理解ご協力をお願いいたします。

